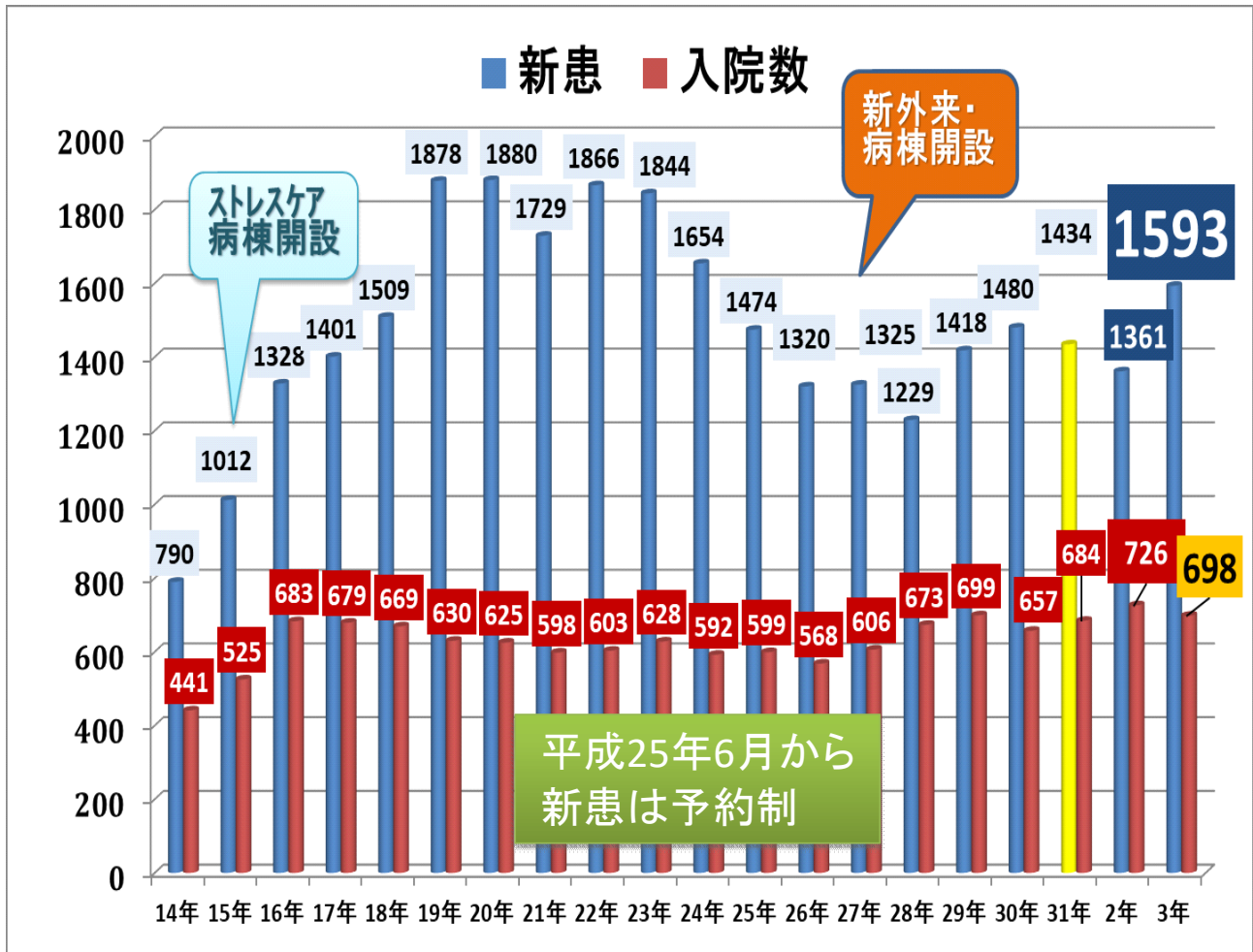


新患・各種指標

1 年度別新規患者数・入院者数

令和3年度の新規患者数は1593人で、昨年度の1361人よりも増加した。これは、令和2年4月5月は新型コロナ禍で受診控えが多かったため、その反動である。新患は、平成26年6月から予約制している。患者案内はコンシェルジュが行っている。



2 月別初診・新規患者数・平均在院日数

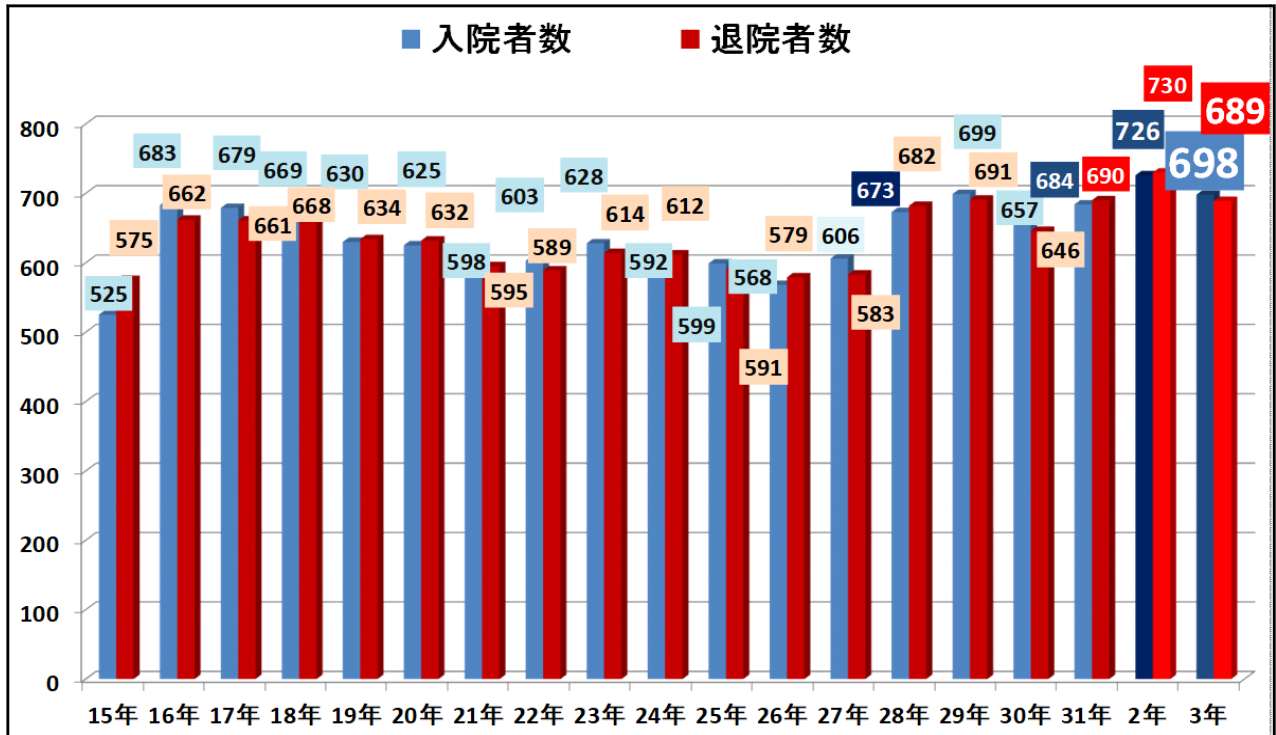
病床利用率は93.9%であった。在院数は185人が目標である。平均在院日数は95.9日。

2021年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
診療日数	21	20	25	23	20	24	22	24	22	23	22	22	268
入院数	60	55	61	49	66	62	59	48	69	56	54	59	698
退院数	57	54	68	67	48	56	55	53	61	56	63	51	689
入院総数	236	234	241	222	221	235	238	231	247	242	240	236	235.3
1日平均在院数	178.6	183.6	178.1	178	165.6	178.2	183.9	182.3	187.5	185.3	187.7	186.3	181.3
ベッド利用率	92.5%	95.1%	92.3%	92.2%	85.8%	92.3%	95.3%	94.5%	97.2%	96.0%	97.3%	96.5%	93.9%
平均在院日数	94.6	94.3	85.6	92	92	90.6	100	111.9	86.5	102.6	96.2	105	95.9
平均入院日数	88.9	57.5	55.4	266.8	266.8	142.6	111.3	65.1	65.3	173.1	77.2	64.9	119.6
初診患者数	158	152	186	222	199	254	209	233	218	208	185	169	2,393
新患数	92	97	132	111	113	127	132	119	132	115	105	101	1,376
患者延べ数	4801	4637	5794	5600	4566	5471	5453	5360	5543	5553	5616	5540	63,934
外来実人数	3056	3032	3323	3313	3149	3356	3356	3373	3415	3397	3429	3488	3,307
一日平均患者数	154.8	171	186.9	186.6	153.7	182.3	175.9	172.9	184.7	179.1	187.2	178.7	176
一日平均実数	228.6	231.9	231.8	243.5	228.3	228.0	247.9	223.3	252.0	241.4	255.3	251.8	239
時間外受診者	11	12	10	17	18	15	27	26	19	11	15	13	194
20歳未満加算	92	106	116	95	76	124	119	105	113	100	120	129	1,295
16歳未満加算	102	113	153	133	111	142	130	159	176	185	178	172	1,754

# 入院・退院患者統計

## 1 年度別入院者・退院者数

平成 16 年度の急性期病棟運用時から入院退院ともに 600 人台であった。令和 2 年度は、入院者数、退院者数ともに 700 人台になったが、令和 3 年は、700 人弱であった。



## 2 性別・年齢・病棟別入院者数

性別では女性が 7 割近くを占める。

入院者の年齢は 12 歳から 79 歳までで平均年齢は 36.6 歳。年齢層は 20 ～ 40 代がそれぞれ 2 割を占める。10 歳代は 138 人（19.8 %）で前年度の 89 人（12.3 %）に比べて増加している。40 代までで 7 割 7 分、50 代までで 88%、60 代までで 96 % である。70 歳以上は 28 人（4.0%）、80 歳以上の入院はない。

入院形態では、任意入院が 591 人（84.7 %）と前年度の 79.8 % より増えた。急性期病棟でも、7 割が任意入院となっている。患者自身の入院意思によって適切に医療が行われている。鑑定入院は 3 人（前年 8 人）であった。

年代	男	女	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計	%	累計
10歳代	32	106	2	50	6	80	138	19.8%	19.8%
20歳代	35	110	6	73	4	62	145	20.8%	40.5%
30歳代	33	93	3	65	10	48	126	18.1%	58.6%
40歳代	57	73	3	79	3	45	130	18.6%	77.2%
50歳代	25	51	5	39	3	29	76	10.9%	88.1%
60歳代	26	29	6	20	2	27	55	7.9%	96.0%
70歳代	13	15	2	19	1	6	28	4.0%	100.0%
総計	221	477	27	345	29	297	698	100.0%	200.0%
入院形態	男	女	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計	%	
任意	191	400	27	241	26	297	591	84.7%	
医療保護	24	74		95	3		98	14.0%	
応急	2	1		3			3	0.4%	
措置	2	1		3			3	0.4%	
鑑定	2	1		3			3	0.4%	
総計	221	477	27	345	29	297	698	100.0%	
%	31.7%	68.3%	3.9%	49.4%	4.2%	42.6%			

## 3 入院回数

初回入院が 312 人（44.7 %）である。2 回目が 123 人（17.6%）、5 回以上の入院者は 160 人（22.9%）である。

入院回数	男	女	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計	%
1回	112	200	8	143	5	156	312	44.7%
2回	32	91	5	63	4	51	123	17.6%
3回	27	38	4	33	3	25	65	9.3%
4回	14	24		24	1	13	38	5.4%
5回以上	36	124	10	82	16	52	160	22.9%
総計	221	477	27	345	29	297	698	100.0%

#### 4 入院時診断

多いのは F2（統合失調症圏）、F3（気分障害）、F4（神経症圏）で、それぞれ 160 人（22.9%）、189 人（27.1%）、182 人（26.1%）であった。2 病棟では、急性期病棟のため F2 が多く、5 病棟では、ストレスケア・思春期病棟の特徴から F3、F4 が多い。F0（認知症）は、6 人と少ない。F8（発達障害）、F9（行為及び情緒の障害）は、10 代の患者が多いためである。

F分類	男	女	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計	%
F0	3	3		4	1	1	6	0.9%
F1	12	4		14		2	16	2.3%
F2	58	102	6	130	12	12	160	22.9%
F3	75	114	8	86	4	91	189	27.1%
F4	40	142	9	49	6	118	182	26.1%
F5	4	11		2		13	15	2.1%
F6		8		6		2	8	1.1%
F7	1	15		9	1	6	16	2.3%
F8	17	32	3	18	2	26	49	7.0%
F9	3	45	1	27	3	17	48	6.9%
G	8	1				9	9	1.3%
総計	221	477	27	345	29	297	698	100.0%

#### 5 年代別診断分布

年代別の診断分布を示す。20 歳代から 50 歳代にわたって、F2(統合失調症圏)、F3（気分障害）、F4（神経症圏）が多い。最も多いのは 20 歳代の F4 と 40 歳代の F3 で 51 人、次いで 40 歳代の F2 の 46 人、10 歳代の F9（行為及び情緒の混合性障害）の 44 人、30 歳代の F2 の 43 人、F4 の 42 人と続く。10 歳代は F4 と F9 が多い。

F分類	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	総計
F0			1	2		1	2	6
F1	1	1	4	4	5	1		16
F2	6	28	43	46	18	14	5	160
F3	5	24	23	51	39	30	17	189
F4	42	51	34	22	16	10	7	182
F5	6	5	2	1	1			15
F6		6	1	1				8
F7	3	7	6					16
F8	14	22	9	3	1			49
F9	44	3	1					48
G	5	2		1	1			9
総計	126	149	124	131	81	56	31	698

#### 6 紹介元病院・クリニック(敬称略)

紹介元の病院、クリニックを表に示す。698 人の入院のうち半数は紹介患者である。こころメンタルクリニックからの紹介が 12 人と最多で、5 病棟に入院する患者が多い。ストレスケアすすきのクリニックからは、令和 3 年度は 9 人であり、2 病棟、5 病棟に入院する患者さんが多かった。次いで、札幌光星ストレスクリニック、元町メンタルクリニック、三浦メンタルクリニック、ともメンタルクリニック、札幌ことにメンタルクリニックお順である。いずれも、五稜会病院と病診連携を行っている医療機関である。ご紹介いただいたことに、改めて感謝申し上げます。勤医協中央病院からは大量服薬や自傷行為等で受診して、その後に急性期病棟に入院する患者が多い。

紹介元	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計
こころメンタルクリニック	1	2		9	12
ストレスケアすすきのクリニック		5		4	9
勤医協中央病院		7	2		9
札幌光星ストレスクリニック		6		2	8
元町メンタルクリニック		3		3	6
三浦メンタルクリニック		1		5	6
ともメンタルクリニック		1		4	5
札幌ことにメンタルクリニック		2		3	5
円山公園メンタルクリニック		3		1	4
掛川神経科クリニック		1		3	4
札幌ひばりが丘メンタルクリニック		2		2	4
札幌医大病院	1	2		1	4
北大病院		1	1	2	4
麻生心療内科クリニック		3		1	4
和光メンタルクリニック		1		3	4
さくらメンタルクリニック		1		2	3
カポロファトリメンタルクリニック		2		1	3
みやのさわ心療内科		1		2	3
花岡神経クリニック		1		2	3
札幌こころの診療所		1		2	3
大通り心療内科クリニック		2		1	3
大通公園メンタルクリニック		2		1	3
南平岸内科クリニック	1			2	3
木の花メンタルクリニック	1			2	3

## 退院患者

### 1 年齢・年代別・性別退院患者数

年齢は 12 歳～ 82 歳、平均年齢 37.1 歳で前年の 40.0 歳よりも若返った。年代別では 10 歳代～ 40 歳代が多く、この年代で 8 割を占める。10 歳代は 128 人(18.6%)と前年の 87 人(11.9%) と比べて著増している。70 歳以上は 33 人 (4.8%) と昨年と同様である。80 歳代は 1 のみである。

75 歳以上の後期高齢者は、10 人 (1.5 %) と少ない。性別では女性が 2/3 を占める。全ての年代において女性の比率が高いが、年代別では 10 歳～ 30 歳代での女性比率が高い。

年代	男	女	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計	%	累計
10歳代	30	98	4	41	9	74	128	18.6%	18.6%
20歳代	33	115	14	49	10	75	148	21.5%	40.1%
30歳代	33	88	20	35	11	55	121	17.6%	57.6%
40歳代	53	72	26	36	9	54	125	18.1%	75.8%
50歳代	28	53	13	24	9	35	81	11.8%	87.5%
60歳代	24	28	11	12	3	26	52	7.5%	95.1%
70歳代	17	16	4	15	5	9	33	4.8%	99.9%
80歳代		1		1			1	0.1%	100.0%
年齢層	男	女	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計	%	累計
20歳未満	30	98	4	41	9	74	128	18.6%	18.6%
20歳以上40歳未満	66	203	34	84	21	130	269	39.0%	57.6%
40歳以上65歳未満	92	140	43	70	18	101	232	33.7%	91.3%
65歳以上75歳未満	26	24	10	12	7	21	50	7.3%	98.5%
75歳以上	4	6	1	6	1	2	10	1.5%	100.0%
総計	218	471	92	213	56	328	689	100.0%	
%	31.6%	68.4%	13.4%	30.9%	8.1%	47.6%	100.0%		

### 2 入院期間

1 ～ 11,403(31 年) 日、平均 115.3 日である。31 年目に退院した患者は身体合併症のために総合病院に転院し、合併症治療が終わって当院に再入院している。期間別では 1 ヶ月未満が 214 人 (31.1 %)、1 ヶ月以上 2 ヶ月未満が 168 人 (24.4 %)、2 ヶ月以上 3 ヶ月未満が 196 人 (28.4 %) と前年とほぼ同様である。3 ヶ月未満の退院が 83.9 %、6 ヶ月未満が 92.7 %、1 年未満が 98.1 % である。1 年以上は 13 人。10 年以上の 4 人のうち 2 人は自宅退院した。

入院期間	男	女	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計	%	累計
1ヶ月未満	64	150	8	94	7	105	214	31.1%	31.1%
1月以上2月未満	46	122	15	60	8	85	168	24.4%	55.4%
2月以上3月以下	68	128	22	46	8	120	196	28.4%	83.9%
3月超6ヶ月未満	22	39	22	8	13	18	61	8.9%	92.7%
6月以上1年未満	15	22	20	4	13		37	5.4%	98.1%
1年以上3年未満	1	4	1		4		5	0.7%	98.8%
3年以上5年未満	1	1	1		1		2	0.3%	99.1%
5年以上10年未満		2		1	1		2	0.3%	99.4%
10年以上	1	3	3		1		4	0.6%	100.0%
総計	218	471	92	213	56	328	689	100.0%	

### 3 退院時診断

F4 (神経症圏) が 199 人 (28.9 %) と最多で、次いで F3 (気分障害) 169 人 (24.5%)、F2 (統合失調症圏) が 157 人 (22.8 %) である。F8 (発達障害) は 44 人 (6.4%)、F9 (行為及び情緒の混合性の障害・注意欠如多動性障害) は 42 人 (6.1%) と多い。F5 (摂食障害・睡眠障害等) は 18 人 (2.6%)、F1 (アルコール依存症等) は 15 人 (2.2%)、F6 (パーソナリティ障害) 13 人 (1.9%) と少ない。

F分類	男	女	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計	%
F0	7	10	3	6	4	4	17	2.5%
F1	11	4	5	9		1	15	2.2%
F2	57	100	46	70	27	14	157	22.8%
F3	68	101	19	42	9	99	169	24.5%
F4	48	151	13	32	2	152	199	28.9%
F5	8	10		1		17	18	2.6%
F6		13		8	3	2	13	1.9%
F7		15		6	2	7	15	2.2%
F8	15	29	4	14	5	21	44	6.4%
F9	4	38	2	25	4	11	42	6.1%
総計	218	471	92	213	56	328	689	100.0%



#### 4 入院および退院した病棟

328人（47.6%）と半数は5病棟からの退院である。2病棟入院後に5病棟に転棟して退院したのは32人であった。急性期は2病棟に入院（47.3%）し、安定してさらなる治療モチベーションがあれば5病棟、1病棟の開放病棟転に転棟しての退院である。2病棟からの退院は213人（30.9%）で、1病棟からも92人（13.4%）が退院している。

入院\退院棟	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計	%
1病棟	15	2		6	23	3.3%
2病棟	62	208	31	32	333	48.3%
3病棟	11		25	1	37	5.4%
5病棟	4	3		289	296	43.0%
総計	92	213	56	328	689	100.0%
%	13.4%	30.9%	8.1%	47.6%	100.0%	

#### 5 退院者の入院時・退院時の入院形態

入院時の入院形態は任意入院が582人（84.5%）を占め、100人（14.5%）が医療保護入院である。医療保護入院のままの退院は49人（7.1%）である。医療保護入院での入院者の40%の60人が任意で退院している。任意入院での治療が望ましい。措置、応急入院はいなかった。鑑定入院は5人であった。

入院\退院形態	任意入院	医療保護	鑑定入院	総計	%
任意入院	573	9		582	84.5%
医療保護	60	40		100	14.5%
応急入院	2			2	0.3%
鑑定入院			5	5	0.7%
総計	635	49	5	689	100.0%
%	92.2%	7.1%	0.7%	100.0%	

#### 6 長期入院の退院者

3年以上入院して退院した8人の内訳を示す。5年以上6人、10年以上は4人であった。F2（統合失調症圏）が6人と最多であった。6人は自宅退院で外来へと繋がった。2人は身体合併症のため当院で連携している総合病院の身体科に転院し、再度、当院に入院となっている。

年代	性	入院期間	回数	F分類	入院形態	退院形態	退棟	転院	病院名
70歳代	男	3年以上5年未満	2	F9	任意入院	任意入院	1病棟	無	当院外来
70歳代	女	3年以上5年未満	3	F2	任意入院	医療保護	3病棟	無	当院外来
70歳代	女	5年以上10年未満	4	F2	任意入院	医療保護	2病棟	無	当院外来
70歳代	女	5年以上10年未満	5	F4	医療保護	医療保護	3病棟	入院	北光記念
50歳代	男	10年以上	2	F2	医療保護	任意入院	1病棟	無	当院外来
60歳代	女	10年以上	5	F2	医療保護	医療保護	3病棟	入院	手稻溪仁会
60歳代	女	10年以上	1	F2	医療保護	任意入院	1病棟	無	当院外来
30歳代	女	10年以上	1	F2	医療保護	任意入院	1病棟	無	当院外来

### 1 対象

令和3年1月～12月までの退院者689人中、退院時に満足度調査の回答が得られた465人(67.5%)を対象に分析を行った。回収率の目標は80%である。

#### 対象者の基礎データ 465人

年齢 12歳～82歳 (平均 37.2歳)

性別 男 = 142(30.5%)

女 = 323(69.5%)

入院期間 3～5,485日 平均 90.6日

3ヶ月未満の入院期間が85%。

入院回数 1～27回 (平均 3.6回)

診断別・入院形態

F4(神経症圏)が最多の27.3%を占める。次いで、F2(統合失調症圏)25.6%、F3(気分障害圏)24.9%の順である。

入院時の入院形態は83%が任意入院で医療保護入院は2割である。応急入院、措置入院はいない。退院時の退院形態は、任意が92.0%と9割以上である。

### 2 方法

1. 入院治療についての全体的満足度 CSQ-8J (Client Satisfaction Questionnaire)
2. 入院時、入院中の治療に対する説明
3. 医師・看護婦などのスタッフに対する評価
4. 入院生活の快適さ
5. 家族の評価 等の調査を行っている。

### 3 結果(次ページの表)

全体的満足度は86.8%、家族では91.9%であった。9割の方が満足であったと回答してくれている。ただし、不満足な方は満足度調査に協力してくれない場合もあるかもしれない。効果的な対処を学べたかが一番評価が高くて95.1%であった。ストレス対処の仕方などカウンセリングや集団療法が奏功していると思われた。逆に低い項目は、治療を必要としたかの72.9%、入院生活の快適さ61.8%、緑の多さ62.4%であった。五稜会病院は郊外にあり、緑は多いようにはずであるが、不思議である。院内には、作業療法で患者さんが作成したアレンジフラワーを置いて、和ませている。

性別・病棟	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計			
男	23	42	13	64	142			
女	40	121	33	129	323			
回収数	63	163	46	193	465			
回収率	68.5%	76.5%	82.1%	58.8%	67.5%			
退院者数	92	213	56	328	689			
入院期間	男	女	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計	%
1ヶ月未満	31	99	4	75	7	44	130	28.0%
1月以上2月未満	34	85	11	48	7	53	119	25.6%
2月以上3月以下	48	94	17	33	8	84	142	30.5%
3月超6ヶ月未満	16	27	16	4	11	12	43	9.2%
6月以上1年未満	12	14	13	3	10		26	5.6%
1年以上3年未満	1	2			3		3	0.6%
10年以上		2	2				2	0.4%
F分類	男	女	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計	%
F0	4	5		3	3	3	9	1.9%
F1	9	4	4	8		1	13	2.8%
F2	40	79	35	53	22	9	119	25.6%
F3	49	67	12	34	8	62	116	24.9%
F4	30	97	8	24	2	93	127	27.3%
F5		4		1		3	4	0.9%
F6		11		7	3	1	11	2.4%
F7		7		3	2	2	7	1.5%
F8	6	22	3	10	3	12	28	6.0%
F9	4	27	1	20	3	7	31	6.7%
入院形態	男	女	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	総計	%
任意入院	120	266	53	113	32	188	386	83.0%
医療保護	22	57	10	50	14	5	79	17.0%
総計	142	323	63	163	46	193	465	100%

評価項目	良くない	まあまあ	良い	大変良い	良い以上	%	計
1 治療の質	13	83	173	170	343	78.1%	439
2 望んだ治療か	12	43	239	143	382	87.4%	437
3 必要としたか	9	109	193	125	318	72.9%	436
4 推薦するか	13	65	247	106	353	81.9%	431
5 時間をかけた援助	14	65	200	160	360	82.0%	439
6 効果的な対処	9	12	223	185	408	95.1%	429
7 全体の満足	9	49	219	163	382	86.8%	440
8 治療に戻るか	23	70	205	131	336	78.3%	429
9 事務員の応対	15	67	154	203	357	81.3%	439
10 看護婦	8	60	132	239	371	84.5%	439
11 医師	11	63	136	224	360	82.9%	434
12 他のスタッフ	7	35	160	234	394	90.4%	436
13 入院の説明	5	47	158	215	373	87.8%	425
14 入院中の説明	8	41	181	180	361	88.0%	410
15 入院生活の快適さ	37	122	136	121	257	61.8%	416
16a 病室の広さ	22	69	268	60	328	78.3%	419
16b 廊下幅	7	52	290	68	358	85.9%	417
16c テイルーム	17	77	255	64	319	77.2%	413
16d 作業療法室	49	76	239	39	278	69.0%	403
16e 壁の色	5	71	280	57	337	81.6%	413
16f 緑の多さ	30	124	171	85	256	62.4%	410
16g 臭い	21	78	205	112	317	76.2%	416
16h 清潔度	6	74	199	138	337	80.8%	417
17 医療費	27	74	260	33	293	74.4%	394
家族評価	良くない	まあまあ	良い	大変良い	良い以上	%	計
21 入院説明	3	6	74	169	243	96.4%	252
22 入院中の説明	2	30	95	113	208	86.7%	240
23 事務員	1	31	118	99	217	87.1%	249
24 看護婦	3	28	91	126	217	87.5%	248
25 医師	0	35	99	112	211	85.8%	246
26 他のスタッフ	2	20	112	104	216	90.8%	238
27 医療費	6	49	179	9	188	77.4%	243
28 全体の満足	4	16	124	104	228	91.9%	248

### 全体満足度を「1」とつけた患者さん

9人の患者さんが全体満足度を「良くない」としているが、家族の満足度は高かった。2/3が2病棟入院者である。療養病棟の1病棟、3病棟からの退院では1を付けた患者はいなかった。なるべく満足度を上げたい。

年代	性	回数	F分類	入院期間	入棟	退棟	入院形態	退院形態	転院	病院名	家族の評価
40歳代	男	1	F4	1ヶ月未満	2病棟	2病棟	任意入院	任意入院	無	当院外来	
20歳代	女	1	F3	1ヶ月未満	2病棟	2病棟	任意入院	任意入院	無	当院外来	
30歳代	女	2	F6	1ヶ月未満	3病棟	3病棟	任意入院	任意入院	無	当院外来	
10歳代	男	2	F4	1ヶ月未満	2病棟	5病棟	医療保護	医療保護	無	当院外来	3
60歳代	女	1	F3	1月以上2月未満	2病棟	2病棟	任意入院	任意入院	外来	クリニック	2
40歳代	男	1	F4	1月以上2月未満	5病棟	5病棟	任意入院	任意入院	外来	クリニック	
40歳代	男	1	F0	2月以上3月以下	5病棟	5病棟	任意入院	任意入院	無	当院外来	3
40歳代	男	3	F2	6月以上1年未満	2病棟	2病棟	医療保護	医療保護	無	当院外来	
30歳代	女	7	F2	6月以上1年未満	2病棟	2病棟	医療保護	任意入院	無	当院外来	

## 臨床治験について

治験とは国から薬として承認を受けるために行う臨床試験のことです。治験では、新しく開発された薬の人での有効性(効き目)や安全性(副作用)などを確認します。現在、世界中で数多くの薬が使われていますが未だに有効な治療薬がない病気も多くあります。これらの病気に対しては効果のある新しい薬の開発が必要です。そのため世界中で新しい医薬品の開発を目指して治験が行われています。当院では積極的に治験に取り組み、新たな薬剤開発に協力しています。

治験審査委員会(IRB)は毎月第3金曜日に開催し、治験内容について審議しています。

**IRB審議内容** 毎月行っていますが、11月実施分を掲載致します。

### 医療法人社団 五稜会病院 治験審査委員会 — 開催のお知らせ —

1. 開催日時：西暦2021年11月19日(金) 12:00～

2. 場 所：医療法人社団 五稜会病院 医局

出席者：中山 誠、田上 洋平、吉野 賀寿美、鈴木 大輔、清水 勇基、田中 倉一、松田 雄介、  
泉 純一、阿部 重子

9名中 / 名

3. 審議・報告内容-

1. 大塚製薬株式会社より依頼

(治験実施施設：五稜会病院)

\* 「大うつ病性障害患者を対象としたプレクスピプラゾール補助療法の有効性及び安全性を評価するプラセボ対照、無作為化、多施設共同、二重盲検、並行群間比較試験【331-102-00058】

審議事項：安全性情報

2. 大日本住友製薬株式会社より依頼

(治験実施施設：五稜会病院)

\* 「SM-13496の青年期統合失調症患者を対象とした非盲検長期投与試験〔第3相試験〕【D1001069】

審議事項：安全性情報

3. 大正製薬株式会社より依頼

(治験実施施設：五稜会病院)

\* 「TS-142の不眠障害患者を対象とした後期第Ⅱ相試験【TS142-203】

報告事項：治験終了報告

<次回 IRB 予定>・・・2021年12月17日(金) 12時～



令和2年度の司法精神医学関係の実績です。平成22年の刑事事件の本鑑定開始以来、平成23年には4件、平成24年は2件の実施でした。平成26年度は、新病棟完成で個室が増えたことから本鑑定入院も増加し、12件でした。令和2年度は、本鑑定7件、簡易鑑定17件でした。令和3年度は、本鑑定2件、医療観察法鑑定1件を実施し、簡易鑑定は20件で最多でした。医療観察法審判の参与員として今井佐千子PSWが1件担当しています。平成28年度から、医療観察法の指定通院医療機関として3名の患者の診療を行っています。

本鑑定入院、簡易鑑定は、医療の質の向上にも寄与し、何よりも社会貢献になっています。

窃盗	93	40代男性、精神遅滞	小樽	中島公博	簡易鑑定
器物損壊、窃盗	94	40代男性、残遺型統合失調症	札幌	中島公博	簡易鑑定
覚醒剤取締法	95	40代男性、覚醒剤による精神病	札幌	中島公博	簡易鑑定
建造物侵入、傷害	96	20代男性、診断保留、コト罹患後躁状態	札幌	中島公博	簡易鑑定
公然わいせつ	97	20代男性、精神遅滞	札幌	中島公博	簡易鑑定
暴行、公文書毀棄	98	60代男性、躁病、パーソナリティ障害？	札幌	中島公博	簡易鑑定
窃盗（自動車・自転車）	99	40代男性、精神遅滞	札幌	中島公博	簡易鑑定
詐欺（無銭） カニ	100	70代男性、覚醒剤残遺性精神障害	札幌	中島公博	簡易鑑定
窃盗	101	40代男性、統合失調症	札幌	中島公博	簡易鑑定
強要未遂	102	60代男性、覚醒剤残遺性精神障害	札幌	中島公博	簡易鑑定
器物損壊	103	70代男性、レビー小体型認知症疑い	苫小牧	中島公博	簡易鑑定
傷害、道路交通法違反	59	30代男性、ASD	札幌	中島公博	本鑑定
強制わいせつ	104	50代男性、精神遅滞	札幌	中島公博	簡易鑑定
殺人未遂	60	30代男性、アルコール急性中毒	札幌	中島公博	本鑑定
傷害	105	30代男性、統合失調症	札幌	中島公博	簡易鑑定
傷害	106	60代男性、混合性不安抑うつ障害	札幌	中島公博	簡易鑑定
暴行、公用文書毀棄、公務執行妨害	107	50代男性、覚醒剤による残遺性精神病性障害疑い	札幌	中島公博	簡易鑑定
傷害（母親）	108	50代女性、統合失調症	札幌	中島公博	簡易鑑定
建造物損壊	109	50代女性、統合失調症感情障害	札幌	中島公博	簡易鑑定
医療観察法参与員業務		札幌地方裁判所	札幌	今井佐千子	参与員
傷害	110	30代男性、統合失調症	札幌	中島公博	簡易鑑定
傷害		30代女性、統合失調症	札幌	中島公博	医療観察法鑑定
現住建造物等放火	111	60代女性、統合失調症	札幌	中島公博	簡易鑑定
砲刀剣類所持等取締法違反、強要未被	112	40代男性、急性一過性精神病性障害	札幌	中島公博	簡易鑑定